

高 島根県立 益田高等学校

所在地：〒698-0017 益田市七尾町1-17
電話番号：(0856) 22-0044
FAX 番号：(0856) 22-1442
Eメール：masudakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://www.masuda.ed.jp



設置学科 学級数 各40人定員

◆普通科 3学級 ◆理数科 1学級

全校生徒数 360名 (R6.5.1現在)

育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

<育てたい生徒像>

- ①行動力を持ち、自己実現に向けて自立した生徒
- ②確かな学力を持ち、探究心、想像力が豊かで、学んだことを表現できる生徒
- ③豊かな人間性を持ち、社会をたくましく生き抜く力を持つ生徒

<身につけさせたい資質・能力>

- ①自主性、主体性 ②思考力、創造力
- ③課題発見・解決力 ④社会性、協働性
- ⑤粘り強さ、遅しさ ⑥表現力、発信力
- ⑦マネジメント力 ⑧自己肯定力

求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- ①～④は普通科・理数科共通、⑤は理数科のみ
- ①社会や集団の中で自分自身と他者を大切に、自立した生活ができる生徒
- ②将来の在り方・生き方について考え、目標に向かって努力を継続できる生徒
- ③主体的かつ協働的な姿勢で学習に向かい、学力を伸ばそうとする生徒
- ④知的探究心を持ち、物事をよく観察して深く考えようとする生徒
- ⑤理科、数学及び英語に強い興味・関心を持ち、意欲的に学習する生徒

学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

- ◆単位制を活用し、多様な科目設定や習熟度に応じた授業展開など、個別最適な学びの環境を整えます。
- ◆「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業を展開し、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」をバランスよく育てます。
- ◆普通科、理数科のすべての生徒を対象としたSSH事業への取組を通して掘り起こした興味・関心・疑問を研究課題に進化させ、科学リテラシーと創造性の素地を育てます。
- ◆身につけさせたい資質・能力やねらいを明確にした特別活動や部活動を行います。

学校の特徴

【歴史と特色】

島根県立益田高等学校は明治45年の創設以来、石西の中心校として長く石見の若者たちの学びの場として歴史を刻んできました。昭和45年に理数科を設置し、現在普通科3学級、理数科1学級です。平成16年度から文部科学省のスーパーサイエンスハイスクール (SSH) 事業に取り組んでおり、将来の地域・社会を担う科学技術人材の育成を目指し、文系を含めた全ての生徒を対象として事業を展開しています。令和3年度には創立110年を迎え、制服も大きく変わりました。創立以来の卒業生総数は19,523名です。

【進路】

卒業生の進路は多岐にわたりますが、約8割の生徒が4年制大学に進学しています。国公立大学の現役のべ合格率は約5割で、SSH指定校の効果もあり、国公立大学理系の合格率が高いのが特徴です。将来のこの地域の医療や教育を支える医・看護系統、及び教員養成系統の志望が多いという伝統があり、多くの卒業生が医療や教育現場で活躍しています。

【学習】

単に知識を覚えるという授業ではなく、ICT機器を活用し、ペア学習やグループ学習も織り交ぜた「わかる授業」そして「力がつく授業」に益高生は真剣に取り組んでいます。授業は1時限が45分、1日7時限(火曜日は8時限)あります。家庭での予習・復習も大切にしながら、在学中に獲得した確かな学力は、未来の自分を創る土台になります。令和3年度から単位制に移行しました。習熟度別授業を増やし、希望進路に応じた科目を選択できます。また、理数科の課題研究や普通科の課題探究等の探究的な学習も充実したものになっています。

【部活動】

益田高校では部活動(体育系12部、文化系12部)や学校行事、生徒会活動もとても盛んです。部活動は約9割の生徒が入部しており、教室以外の様々な場面でもたくさんの仲間と出会い、お互いを高めしていくのが益高生活の大きな魅力です。



理数科関東研修